

酒田市国民健康保険
データヘルス計画〔第2期〕及び
特定健診等実施計画〔第3期〕
中間評価

令和3年3月

目 次

1	データヘルス計画（保健事業実施計画）の基本的事項	1
	（1）背景・目的及び計画の趣旨	
	（2）計画の位置付け	
	（3）関係者が果たすべき役割	
	（4）計画の期間	
	（5）実施体制・関係者連携	
	（6）中間評価の趣旨	
2	評価方法	2
	（1）計画全体の目標・実績値の評価	
	（2）個別保健事業の目標の実績値評価	
	（3）個別保健事業の評価と方向性の検討	
	（4）計画全体の評価と方向性の検討	
3	評価結果と今後の方向性	3
	（1）計画全体の目標・実績値の評価	
	（2）個別事業の目標の実績値評価	
	（3）個別事業の評価と方向性	
	（4）計画全体の評価と方向性	
4	特定健診等実施計画（第3期）の実施状況	7
	（1）特定健診・特定保健指導の実施状況	
	（2）特定保健指導対象者の割合の減少率	
	（3）メタボリックシンドロームの状況	
5	今後の取組方針	8

1 データヘルス計画（保健事業実施計画）の基本的事項

(1) 背景・目的及び計画の趣旨

近年、特定健康診査（以下「特定健診」という。）の実施や診療報酬明細書（以下「レセプト」という。）の電子化の進展、国保データベースシステム（以下「KDB」という。）等の整備により、保険者が健康や医療に関する情報を活用して被保険者の健康課題の分析、保健事業の評価等を行うための基盤の整備が進んでいます。

こうした中、「日本再興戦略」（平成25年6月14日閣議決定）においても、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として、「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組みを求めるとともに、市町村国保が同様の取組みを行うことを推進する。」とされました。

本市では、平成28年度から平成29年度を実施期間とするデータヘルス計画（保健事業実施計画）（以下「計画」という。）に引き続き、平成30年度から令和5年度を計画期間とするデータヘルス計画〔第2期〕（保健事業実施計画）を策定し保健事業を実施してきました。

また、「特定健診等実施計画（第3期）」は、保健事業の中核をなす特定健康診査、特定保健指導の実施方法を定めた計画であり、データヘルス計画と一体的に策定していることから、2つの計画について、一体的に中間評価・見直しを実施することとしました。

(2) 計画の位置付け

本計画は、「さかた健康づくりビジョン【健康さかた21（第3期）】」の基本理念を踏まえるとともに、「特定健診等実施計画（第3期）」と整合性を図っています。

(3) 関係者が果たすべき役割

計画の策定及び保健事業の実施、評価、改善等にあたっては、市の関連部署である健康課、介護保険課、国保年金課が連携して実施しています。

(4) 計画の期間

平成30年度から令和5年度の6年間の計画です。

(5) 実施体制・関係者連携

計画の策定及び保健事業の実施、評価、見直しの一連のプロセスにおいて、健康課、介護保険課、国保年金課による協議をふまえて実施しています。

また、被保険者、医師会、歯科医師会、薬剤師会、関係団体、被用者保険等保険者の各代表により構成される国民健康保険運営協議会等における意見交換を通じ、被保険者、保健医療関係者、関係団体、他の医療保険者との連携を図

っています。

(6) 中間評価の趣旨

データヘルス計画の中間評価・見直しを行う目的は、立案した計画が軌道に乗っているかを確認し、進捗が滞っている場合は、事業効果を高めるための改善策等を検討し、目標達成に向けての方向性を見出すことにあります。

中間評価・見直しにあたり、データヘルス計画全体としての評価を行うため、データヘルス計画を構成する個別保健事業計画に基づいて実施された事業の実績等を振り返り、計画の目的・目標の達成状況・指標の在り方について、データ分析等をもとに整理、評価を行います。

評価の結果、目標達成が困難と見込まれる事業については、課題や目標達成を阻害する要因を分析し、改善方法を検討の上、必要に応じて実施内容等の見直しを行います。

2 評価方法

(1) 計画全体の目標・実績値の評価

計画全体の目的・目標を確認したうえで、計画に記載の評価指標（目標）に基づき実績値を収集し、計画策定時のベースライン（平成 28 年度）からこれまでの実績値の推移をみて、以下の 4 段階で評価しました。

a：改善している b：変わらない c：悪化している d：評価困難

(2) 個別保健事業の目標の実績値評価

計画に記載の評価指標に基づき実績値を収集し、計画策定時のベースライン（平成 28 年度）からこれまでの実績値の推移をみて、以下の 4 段階で評価しました。

a：改善している b：変わらない c：悪化している d：評価困難

(3) 個別保健事業の評価と方向性の検討

事業毎に実施状況を整理し、課題と改善点を明らかにしたうえで、計画期間の後半に向け事業の継続、拡充、縮小のいずれかの方向性と、実施体制や方法の工夫や変更を検討しました。これらを踏まえ、最終目標値についても現状維持、上方修正、下方修正のいずれかを検討しました。

(4) 計画全体の評価と方向性の検討

個別保健事業の評価結果と合わせ、計画全体の目標達成のために強化すべき取り組み等を検討しました。これらを踏まえ、最終目標値についても現状維持、上方修正、下方修正のいずれかを検討しました。

3 評価結果と今後の方向性

(1) データヘルス計画全体の目標・実績値の評価

目標		実績値				評価
指標	目標値	H28年度 (ベースライン)	H29年度	H30年度	R元年度	
がん検診受診率（胃）	50%以上	31.5%	30.2%	28.5%	26.6%	c
（大腸）	50%以上	47.9%	48.4%	48.6%	48.5%	a
（肺）	65%以上	57.5%	57.0%	57.5%	58.2%	a
（子宮）	50%以上	38.6%	39.8%	40.7%	40.4%	a
（乳）	50%以上	25.6%	22.7%	23.7%	21.3%	c
特定健診受診率	60%	49.5%	49.3%	49.7%	50.8%	a
特定保健指導実施率 （全体）	60%	44.3%	55.4%	60.6%	59.9%	a
（積極的支援）	60%	33.3%	39.3%	43.4%	41.7%	a
（動機づけ支援）	60%	48.0%	60.6%	65.9%	64.9%	a
人工透析新規患者発生数	19.6人／年以下 （平成30～令和5年度平均）	19.6人／年 （平成24～28年度平均）	16人	13人	8人	a
一人当たり医療費の 対前年増加率	+2.7%以下 （平成30～令和5年度平均）	+2.7% （平成24～28年度平均）	+6.6%	+0.3%	+1.2%	a

※評価区分（H28年度と比較して a：改善している b：変わらない c：悪化している d：評価困難）

(2) 個別保健事業の目標値の実績評価

事業名	目標		実績値				評価
	指標	目標値	H28年度 (ベースライン)	H29年度	H30年度	R元年度	
特定健診 未受診者 対策	受診勧奨者 の受診率	20%	19.9%	13.9%	13.6%	8.2%	c
特定健診 未受診者 対策	40歳到達 者の勧奨 による受 診率	30%	26.9%	24.4%	19.4%	42.7%	a
早期介入 保健指導	勧奨者の受 診率	40%	20.1%	25.0%	25.8%	23.5%	a
特定健診 受診者フ ォローア ップ	受診勧奨判 定値を超え ている者の 医療機関受 診率	50%	43.2%	53.8%	45.5%	55.6%	a
健康教育	事業実施後 の効果測定 で、検査結果 が改善され た人の割合	60%	84.6%	96.8%	90.4%	100.0%	a
健康教育	運動習慣の 定着してい る割合(運動 教室参加者 のうち)	60%	—	58.5%	81.8%	88.2%	a

※評価区分(H28年度と比較して a:改善している b:変わらない c:悪化している d:評価困難)

(3) 個別保健事業の評価と方向性

事業名	成功要因	未達要因	事業の方向性	最終目標値
特定健診未受診者対策	—	受診勧奨対象を広げ、受診勧奨人数幅を増やした。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不定期受診者の受診が伸びていることから、前年度国保加入者への掘り起こしに焦点を当て、連続受診者になるよう働きかける。 ・ 受診者の傾向分析した受診勧奨（受診経験者を増やす） 	20%
特定健診未受診者対策	健診助成券のデザイン変更。宛名面に総額と無料で受診できることを表示し、お得感を強調した。	—	現在の取組みを継続	30%
早期介入保健指導	—	若年者健診についてのPR不足	<ul style="list-style-type: none"> ・ 無料の簡易歯周疾患健診の同時実施により、生活習慣病予防についての保健指導を継続していく。 ・ SNSを使った健診情報の提供 ・ 健診助成券のデザインを見直し、無関心層へも働きかける。 	40%
特定健診受診者フォローアップ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健診受診 2～3 か月後というタイムリーな時期に受診勧奨 ・ 健診機関と連携し、対象者を円滑に抽出、把握することができた。 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健診受診後 1 か月：結果説明会時受診勧奨 1 回目 ・ 健診受診後 2～3 か月後：文書による受診勧奨 2 回目 ・ 健診結果に同封されるパンフレットを見直し、健診結果をその後の生活に生かしやすい工夫を行う。 ・ 未返信者の確認と受診勧奨 	50%
健康教育	事業参加者は、健康への意識が高いことから、少のきっかけで生活改善する方が多かったと推察される。	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍に対応した形での事業の継続 ・ 教室終了後も継続できるようなフォローアップを検討していく。 	60%

(4) 計画全体の評価と方向性

指標	達成につながる取組・要素	未達につながる背景・要因	今後の方向性	最終目標値
がん検診受診率	<ul style="list-style-type: none"> ・がん検診受診勧奨 ・がん検診手帳(ガイド)の全戸配布 ・がん健診要精検者への精検受診勧奨 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリウム検査適応基準が厳しくなったため、検査ができない方が増えた ・胃リスク検診により、胃カメラフォロー(医療機関フォロー)者が増えた 	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診と同時受診を継続 ・若いうちから検診受診を勧奨 ・受診者へのインセンティブ付与(健やかさかたヘルスケア推進事業での歩得ポイント) ・啓蒙:がん征圧月間に合わせたピンクリボン運動(ピンクリボンツリー、ライトアップ)の継続 	50%以上 (胃、大腸、子宮、乳) 65%以上 (肺)
特定健診受診率	<ul style="list-style-type: none"> ・1回以上の受診勧奨 ・タイムリーな受診勧奨 	40代~50代の若年層の受診率が低い	<ul style="list-style-type: none"> ・感染対策等を講じて、できるだけ健診が中止にならないようにしていく。 ・受診勧奨の見直し(はがきによる勧奨だけでなく、SNSによる勧奨の実施を検討) ・「早期介入保健指導事業」と連携し、若年期からの健診受診を定着させる。 	60%
特定保健指導実施率	<ul style="list-style-type: none"> ・人間ドックの初回面接を健診日当日に実施 ・運動特保での支援 ・動機付け支援者へのフォローを丁寧に行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的支援対象者が減少しており、未実施者が出ると実施率は下がる。未実施者数は横ばい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導手法の見直しを検討 ・改善意欲のある方に対する指導の工夫(食事記録、栄養個別相談等)。 ・要精査や要医療者への受診勧奨を徹底する。 	60%
人工透析新規患者発生数	健診結果が要受診者の方へのタイムリーな受診勧奨と追跡	—	人工透析導入ハイリスク者への指導	19.6人/年以下
一人当たり医療費の対前年増加率	健診結果が要受診者の方へのタイムリーな受診勧奨と追跡	—	健診(検診)・保健指導などを通して、重篤になる前の受診勧奨をしていく。	+2.7%以下

4 特定健診等実施計画（第3期）の実施状況

(1) 特定健診・特定保健指導の実施状況

【特定健康診査】

○実施率

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	60.0	50.0	52.0
実績値(法定報告値)	49.3	49.7	50.8
目標値との比較	△10.7	△0.3	△1.2

・第2期計画の最終年度である平成29年度以降年々向上しており、令和元年度には初めて50%を超えたものの、令和5年度の目標値60%とは開きがある。

○受診率向上対策

・健診未申込者に再度受診勧奨を行う。

【特定保健指導】

○実施率

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
目標値	60.0	46.0	49.0
実績値(法定報告値)	55.4	60.6	59.9
目標値との比較	△4.6	14.6	10.9

・令和元年度は平成30年度と比べてやや低下したものの、平成30年度以降、目標値を達成している。

(2) 特定保健指導対象者の割合の減少率

◆特定健診対象者・特定保健指導対象者数

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
①特定健診対象者	17,906 人	17,301 人	16,916 人
②特定保健指導対象者	958 人	972 人	991 人

◆特定保健指導対象者の割合と減少率

	平成 29 年度			平成 30 年度			令和元年度	
	酒田市	県	国	酒田市	県	国	酒田市	県
特定保健指導対象者の割合	10.8%	10.7%	17.2%	11.3%	10.8%	17.3%	11.5%	10.6%
特定保健指導対象者の割合の減少率	30.6%	24.0%	14.2%	29.5%	22.2%	13.7%	27.3%	22.3%

・被保険者数の減少等により、特定健診の対象者は年々減少している一方、特定保健指導の対象者数は増加しており、その割合も増加している。

※第3期計画での国の基本方針では、令和5年度における「特定保健指導対象者数の減少率」を平成20年度と比較して25%以上とする目標値があるが、本市では目標としての設定はせず、減少率を把握することとしている。

(3) メタボリックシンドロームの状況

◆メタボリックシンドローム・予備群該当者数

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
①メタボリックシンドローム該当者数	1,274 人	1,371 人	1,394 人
②メタボシンドローム予備群該当者数	678 人	680 人	659 人
① + ②(メタボ+予備群)	1,952 人	2,051 人	2,053 人

◆メタボリックシンドローム・予備群の割合と減少率

	平成 29 年度			平成 30 年度			令和元年度	
	酒田市	県	国	酒田市	県	国	酒田市	県
メタボ + 予備群の割合	22.1%	25.9%	27.1%	23.9%	26.5%	27.7%	23.9%	26.7%
メタボ + 予備群の減少率	24.5%	12.2%	+0.9%	19.5%	9.8%	+3.0%	20.0%	9.0%

○平成 29 年度と比べるとメタボリックシンドローム該当者数は増加、予備群該当者数は減少している。また、メタボリックシンドローム・予備群の割合は増加している。

※メタボリックシンドローム該当者：内臓脂肪の蓄積に加え、脂質、血圧、血糖の基準のうち 2 つ以上に該当する者。

※メタボリックシンドローム予備群：内臓脂肪の蓄積に加え、脂質、血圧、血糖の基準の 1 つに該当する者。

5 今後の取組方針

計画最終年度である令和 5 年度までは、本中間評価の結果を踏まえ、計画の目的及び目標値は策定時と同様とし、引き続き特定健診受診勧奨等、各保健事業の目標達成及び実績の向上を目指し、取組を推進します。

また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を含めた環境の変化に適宜対応し、被保険者の健康の保持・増進に資するよう、より効果的な保健事業を推進します。

【参考資料】

県・同規模・国平均との比較

項目			H28年度		R1年度		県 (R1)	同規模 (R1)	国 (R1)
			実数	割合	実数	割合	割合	割合	割合
市の 全体像	① 人口構成	総人口	110,709人		105,854人		1,119,449人	120,865人	125,640,987人
		65歳以上 (高齢化率)	31,819人	28.7%	34,518人	32.6%	30.8%	26.7%	26.6%
		75歳以上	17,378人	15.7%	18,517人	17.5%	16.9%	12.7%	12.8%
		65~74歳	14,441人	13.0%	16,001人	15.1%	13.8%	14.1%	13.8%
		40~64歳	38,915人	35.2%	36,198人	34.2%	33.3%	33.6%	33.7%
	39歳以下	39,975人	36.1%	35,138人	33.2%	36.0%	39.7%	39.7%	
	② 産業構成	第1次産業	8.5%		8.7%		9.4%	3.4%	4.0%
		第2次産業	26.1%		26.2%		29.1%	26.8%	25.0%
		第3次産業	65.3%		65.1%		61.5%	69.8%	71.0%
	③ 平均寿命 (市町村単位)	男性	78.6		79.7		80.9	81.2	81.1
女性		85.7		86.1		87.2	87.2	87.3	
④ 平均自立期間 (要介護2以上)	男性	76.1		78.2		79.4	79.7	79.6	
	女性	79.9		82.8		84.0	84.0	84.0	
死亡 状況	① 死亡の状況	標準化死亡比 (SMR)	男性 108		108		100.9	98.9	100
			女性 106.2		106.2		101.1	100.6	100
	死因	がん	468人	50.6%	414人	49.1%	46.7%	49.6%	49.9%
		心臓病	237人	25.6%	213人	25.3%	27.6%	27.9%	27.4%
		脳疾患	165人	17.9%	160人	19.0%	18.5%	14.3%	14.7%
		糖尿病	6人	0.6%	10人	1.2%	1.4%	1.9%	1.9%
		腎不全	25人	2.7%	23人	2.7%	3.4%	3.6%	3.4%
自殺	23人	2.5%	23人	2.7%	2.5%	2.6%	2.7%		
介護 保険の 状況	① 介護保険	1号認定者 (認定率)	7,006人 22.0%		6,977人 20.3%		18.9%	18.9%	19.6%
		新規認定者	84人 0.3%		86人 0.3%		0.3%	0.3%	0.3%
		2号認定者	188人 0.5%		183人 0.5%		0.4%	0.4%	0.4%
	② 有病状況	糖尿病	1,549人 21.0%		1,485人 20.7%		22.5%	21.9%	23.0%
		高血圧症	3,959人 54.1%		3,852人 53.1%		56.4%	50.1%	51.7%
		脂質異常症	2,400人 32.7%		2,442人 32.7%		30.9%	28.9%	30.1%
		心臓病	4,464人 60.8%		4,344人 59.6%		63.0%	57.0%	58.7%
		脳疾患	2,181人 30.0%		1,940人 27.3%		28.0%	23.5%	24.0%
		がん	780人 10.5%		749人 10.3%		10.6%	10.3%	11.0%
		筋・骨格	3,845人 52.7%		3,718人 51.0%		52.0%	49.5%	51.6%
	精神	2,991人 40.7%		3,024人 41.3%		43.1%	35.2%	36.4%	
	③ 介護給付費	1件当たり給付費 (全体)	63,742円		71,073円		73,072円	61,799円	61,336円
		居宅サービス 施設サービス	44,435円 273,240円		49,748円 288,709円		46,438円 290,228円	42,160円 293,207円	41,769円 293,933円
	④ 医療費等	要介護認定別 医療費 (40歳以上)	認定あり 6,265円		6,669円		7,691円	8,404円	8,385円
			認定なし 3,235円		3,361円		3,505円	3,927円	3,943円
	医療 費の 状況	① 国保の状況	被保険者数	25,177人		21,931人		225,594人	26,400人
65~74歳			11,960人 47.5%		11,825人 53.9%		50.0%	24.0%	43.5%
40~64歳			8,424人 33.5%		6,678人 30.5%		31.1%	31.2%	31.7%
39歳以下			4,793人 19.0%		3,428人 15.6%		18.9%	44.9%	24.8%
加入率			22.7%		20.7%		20.6%	21.8%	21.6%
② 医療の概況 ()は 被保険者千対		病院数	6施設 (0.2施設)		6施設 (0.3施設)		(0.3施設)	(0.3施設)	(0.3施設)
		診療所数	105施設 (4.2施設)		98施設 (4.5施設)		(4.0施設)	(3.4施設)	(3.7施設)
		病床数	1,351床 (53.7床)		1,300床 (59.3床)		(64.4床)	(58.4床)	(57.4床)
		医師数	271人 (10.8人)		267人 (12.2人)		(11.5人)	(9.9人)	(11.8人)
		外来患者数	(764.6人)		(809.4人)		(792.4人)	(703.1人)	(700.5人)
		入院患者数	(20.0人)		(20.7人)		(21.2人)	(20.1人)	(19.7人)
③ 医療費の状況		一人当たり医療費	26,481円		29,832円		28,900円	27,564円	27,475円
		受診率 (被保険者千対レセプト数)	784.625		830.071		813.56	723.175	720.253
		外来 費用の割合	60.7%		59.4%		58.7%	58.8%	59.2%
		入院 費用の割合	39.3%		40.6%		41.3%	41.2%	40.8%
		1件当たり在院日数	16.1日		16.5日		16.5日	16.4日	16.0日
④ 医療費分析 生活習慣病に 占める割合 最大医療資源 傷病名 (調剤含む)		がん	1,217,275,270円 25.3%		1,339,808,840円 30.4%		28.1%	29.6%	29.9%
		慢性腎不全 (透析あり)	396,055,950円 8.2%		346,375,110円 7.8%		8.2%	8.6%	8.5%
		糖尿病	357,934,600円 7.4%		352,675,060円 8.0%		10.0%	10.1%	10.2%
	高血圧症	417,435,780円 8.7%		312,186,670円 7.1%		8.1%	6.7%	6.6%	
	精神 筋・骨格	925,378,870円 19.3%		698,208,950円 15.8%		18.5%	15.8%	15.3%	
	693,643,060円 14.4%		656,322,210円 14.9%		15.2%	15.9%	16.4%		

項目		H28年度		R1年度		県 (R1)	同規模 (R1)	国 (R1)					
		実数	割合	実数	割合	割合	割合	割合					
医療費の状況	⑤ 費用額 (1件当たり)	入院の () 内は在院日数	糖尿病	643,141円	(16)	684,741円	(16)						
			入院	高血圧	664,448円	(16)	701,961円	(15)					
				脂質異常症	587,415円	(19)	601,543円	(18)					
				脳血管疾患	676,187円	(19)	680,423円	(19)					
				心疾患	834,028円	(11)	856,896円	(12)					
				腎不全	601,388円	(13)	646,258円	(14)					
				精神	440,926円	(25)	480,642円	(25)					
				悪性新生物	615,650円	(12)	722,108円	(12)					
				外来	糖尿病	33,237円		31,977円					
			高血圧		26,597円		26,996円						
	脂質異常症	24,065円			23,705円								
	脳血管疾患	30,399円			29,964円								
	⑥ 健診有無別 一人当たり点数	健診対象者一人当たり生活習慣病対象者一人当たり	健診受診者	3,128点		2,250点		3,137点	2,320点	2,150点			
			健診未受診者	12,192点		13,390点		12,722点	13,227点	13,543点			
	⑦ 健診・レセ突合	受診勧奨者	健診受診者	7,810点		5,685点		7,755点	6,624点	6,186点			
			健診未受診者	30,443点		33,830点		31,449点	37,766点	38,956点			
			医療機関受診率	4,698人	51.3%	4,685人	54.5%	54.8%	53.3%	53.3%			
			医療機関非受診率	513人	5.6%	453人	5.3%	5.2%	4.2%	4.2%			
健診の状況	特定健診の状況	メタボ該当・予備レベル	健診受診者	9,157人		8,063人		82,052人	—	7,027,440人			
			受診率	49.4%		50.8%		49.5%	39.4%	37.5%			
			特定保健指導修了者	490人	47.1%	590人	59.5%	43.5%	27.9%	26.3%			
			非肥満高血糖	1,515人	16.5%	1,488人	17.3%	12.7%	9.5%	9.5%			
			⑤	メタボ	該当者	1,279人	14.0%	1,394人	16.2%	17.5%	19.4%	19.2%	
					男性	930人	22.6%	1,035人	26.4%	27.3%	30.7%	30.7%	
					女性	349人	6.9%	359人	7.7%	8.7%	10.9%	10.6%	
			⑥	予備群	予備群	742人	8.1%	659人	7.7%	9.2%	11.2%	11.1%	
					男性	553人	13.4%	482人	12.3%	14.2%	17.8%	17.7%	
					女性	189人	3.8%	177人	3.8%	4.8%	6.3%	6.1%	
			⑦	メタボ	腹囲	総数	2,255人	24.6%	2,217人	25.8%	28.9%	34.1%	33.8%
						男性	1,656人	40.2%	1,635人	41.7%	44.7%	53.9%	53.8%
					女性	599人	11.9%	582人	12.4%	14.7%	19.3%	18.8%	
					BMI	総数	703人	7.7%	765人	8.9%	8.5%	5.0%	5.0%
						男性	136人	3.3%	152人	3.9%	3.8%	1.7%	1.7%
					女性	567人	11.3%	613人	13.1%	12.7%	7.5%	7.4%	
			⑧	血糖のみ	87人	1.0%	56人	0.7%	0.6%	0.7%	0.7%		
			⑨	血圧のみ	470人	5.1%	470人	5.5%	6.8%	7.8%	7.7%		
			⑩	脂質のみ	185人	2.0%	133人	1.5%	1.8%	2.7%	2.7%		
⑪	血糖・血圧	289人	3.2%	308人	3.6%	3.6%	2.9%	3.0%					
⑫	血糖・脂質	94人	1.0%	73人	0.8%	0.6%	1.0%	1.0%					
⑬	血圧・脂質	437人	4.8%	490人	5.7%	7.2%	9.2%	9.1%					
⑭	血糖・血圧・脂質	459人	5.0%	523人	6.1%	5.9%	6.2%	6.2%					
生活習慣の状況	生活習慣の状況	① 服薬	高血圧	2,904人	31.7%	2,919人	33.9%	39.0%	35.8%	35.5%			
			糖尿病	586人	6.4%	642人	7.5%	9.2%	8.7%	8.5%			
			脂質異常症	2,082人	22.7%	2,190人	25.5%	26.0%	27.1%	26.6%			
		② 既往症	脳卒中	109人	1.2%	85人	1.0%	1.6%	3.5%	3.4%			
			心臓病	228人	2.5%	230人	2.7%	4.9%	5.9%	5.9%			
			腎不全	151人	1.7%	132人	1.5%	0.8%	0.7%	0.8%			
			貧血	816人	8.9%	964人	11.2%	5.8%	10.8%	10.7%			
		③	喫煙	1,158人	12.6%	1,100人	12.8%	13.7%	12.5%	13.0%			
		④	20歳時体重から10kg以上増加	2,172人	23.7%	2,222人	25.8%	29.8%	34.1%	33.9%			
		⑤	1回30分以上運動習慣なし	7,026人	76.8%	6,803人	79.1%	77.4%	58.2%	58.8%			
		⑥	1日1時間以上運動なし	6,645人	72.6%	6,162人	71.6%	67.4%	48.2%	47.1%			
		⑦	食べる速度が速い	2,223人	24.3%	2,009人	23.4%	24.9%	26.9%	27.2%			
⑧	週3回以上就寝前夕食	715人	7.8%	754人	8.8%	11.6%	15.1%	15.6%					
⑨	週3回以上朝食を抜く	446人	4.9%	493人	5.7%	5.5%	8.2%	8.6%					
⑩	飲酒頻度	毎日	2,234人	24.4%	2,218人	25.8%	26.3%	24.2%	24.8%				
		時々	2,055人	22.5%	1,804人	21.0%	22.9%	21.8%	22.5%				
		飲まない	4,863人	53.1%	4,579人	53.2%	50.8%	54.0%	52.7%				
		1合未満	6,817人	75.4%	6,147人	73.6%	70.0%	66.9%	65.6%				
⑪	一日飲酒量	1~2合	1,590人	17.6%	1,523人	18.2%	19.9%	22.6%	23.1%				
		2~3合	502人	5.6%	546人	6.5%	8.2%	8.4%	8.8%				
		3合以上	128人	1.4%	134人	1.6%	1.9%	2.2%	2.5%				
⑫	睡眠不足	860人	9.4%	867人	10.1%	22.4%	24.7%	25.1%					

資料：KDB（地域の全体像の把握、健診・医療・介護データから見る地域の健康課題、人口及び被保険者の状況）：各年度（累計）